

氏名： _____ [] 男性 [] 女性 年齢： _____ 歳

実施日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 担当者： _____

		0	1	2
走行	スムーズな加速をする			
	安全速度内で速度を保つ			
	車線内で適正位置を保つ			
	安全な車間距離を保つ			
	スムーズに減速する			
	完全に停止する			
進路変更	適切に指示器を出す			
	安全を確認し死角をなくす			
	速度を保つ			
交差点・標識	信号に注意し遵守する			
	右折または左折する際は方向指示器を使う			
	歩行者に注意し対応する			
	適切な位置で停止する			
	交通標識に注意し指示に従う			
駐車	安全にバックできる			
	指示した場所に駐車する			
運転態度	状況に応じて通行権を譲る			
	他車にイライラしたり感情的な運転行動になる			
	他車の邪魔をするなど社会的マナーを守らない			
	注意が散漫で気が散りやすい			
判断	指示を適切に理解し実行する			
	無理のない適切な判断をする			
支援	教官が補助ブレーキを使う状況がある			
	教官がハンドル操作を補助する状況がある			
	小計			
	合計	_____ 点/50 点		

検定成績表に基づき
該当する欄に(ℓ)を入れて
ください。

0, 1, 2 の基準は下記の
通りとします。

0: 常に～しばしば問題
を生じる。
1: いくつかの場面で問
題を生じる。
2: 全ての場面で問題は
ない。

各評価点を集計し
合計点を記入してくだ
さい。

Novack TA, et al.(Brain Inj 2006) Driving Assessment Scale (DAS)を一部改変。

総合判定

- [] 0: 現状では、安全運転をするのは難しいと思われる。
- [] 1: 再度、実車での安全運転練習等が必要と思われる。
- [] 2: 条件付きで安全運転可能と思われる。
- [] 3: 今回の運転では良好と思われる。

総合判定が2または3の者に、必要があれば該当箇所に(ℓ)を入れ、安全運転への助言を示して下さい。

- [] 助手席に他者が同乗し、安全を確認するようにして下さい。
- [] 右の状況で運転して下さい：□日中 □好天 □車や人が少ない道路 □慣れた道路。
- [] 右の状況の運転は避けて下さい：□雨天時の夜間 □疲労時 □睡眠不足時
□混雑した道路 □高速道路 □不慣れな道路。
- [] 補助装置等を検討して下さい：□ステアリンググリップ □左側アクセルペダル
□左側方向指示器 □手動アクセル・ブレーキ

*実車教習 自由コメント欄

*本文書を作成する自動車学校指導員の方々へ

1. 本文書は自動車学校指導員が医療機関担当者に、実車教習の情報を可能な限り専門用語を避け、簡潔で分かりやすく統一された書式で提供することを目的とする。
2. 簡便性や統一性を優先し、原則として記述式ではなくチェック式とする。記述的に示す必要がある場合は、各自動車学校で使用している結果用紙を添えてかまわない。必要時は上記の自由コメント欄を利用すること。
3. 各項目の3段階評価（0～2点）においては、**DAS 判定の手引き**を参考に評価する。指導員が危険と判断する場合は、これが1回であっても、その項目評価は「0」とする。
4. 総合判定は、DASの合計点で決めるのではなく、指導員が危険と判断する行動が1回であってDASの合計点が高くても、総合判定は「0 or 1」とする。また、教習の前半と後半で能力が明らかに改善した場合なども総合判定において考慮すること。
5. 助言に関しては、「補助装置等」以外は、永続的なものではなく「運転を再開して間もない時期」に関する助言を主とする。